

磐城時報

八廿夕 日刊

編輯人 田弘成
 印刷所 磐城印刷局
 電話 二七二號
 代印所 磐城時報社
 發行人 田弘成
 印刷費 一ヶ月金拾五圓
 廣告料 一行十四字拾五圓
 日刊 (日曜) 祭日 休刊

平町議の改選

愈々明後日に迫る 最後の五分間を 各候補が猛闘

平町會議員改選期は愈々明後三當選した。これは確實と見てゐる。十日に迫つたので各候補者の運入は、各方面の狀態を綜合午後七時から仲間町七十一番地。空屋に於て演説會を開く。

漸やく當選圈内に 漕ぎつけた人々

當落の岐路にさまざま人々

田町野崎滿藏、播穂小路佐々木健一郎、城山青沼録太郎、四丁目猪狩庄平、一丁目坂本隆藏、南町萩原義雄、大森勇の各氏の當選殆んど確實な事は立候補直後から早くも噂されてゐた事。現在に於ても優勢な立場にある之について優勢な立場にある候補は、

遠藤林松、柳下元吉、吉村安次郎、千葉彦治、馬目武之助、荒川恒次郎、花澤鬼五六、井上茂作、吉田五平、石山治三郎、高橋龜松

平町針屋町加納五郎氏は地元結束の運動に力をつけてゐるが、安全に對する運動を考慮してゐるた。會改選に際し共濟會員側より立今面更に遙る。出蘆池上大本昨年六月二十四日暴風の夜内縁の妻伊藤もん(三九)を手斧を以て顔面その他に瀕死の重傷を負ふと見られてゐる候補者は、

馬目雅治、國府田直良、佐々木關係者は固い結束の下に悲壯で最高点を以て當選し得る様一

最後の五分間に 小野伊佐治氏出馬

平町三丁目小野伊佐治氏は二十八日平町會議員に出馬する 事となり書留郵便を以て平警察署に立候補の届出をなした

な運動を續けた結果今日では苦境から脱して稍優勢な立場に至つたが、それでも周囲からの襲撃物凄いため寸時も油断のならない状態にあるもの、如くである

吉田氏演説會

平町

平町土木委員會

平町土木委員會は二十八日午前十時平町役場に開き水害箇所四十ヶ所の修理工事について協議したが工費千二百圓である。

農作物の 洪水被害

三十一二萬圓

石城郡内に於ける農作物方面の洪水被害については縣農務課かに報告され重傷を負つて即死した

二三候補の爲めに 賀澤翁の熱願

遙る 出京して
大本山 本門寺に御開帳

井戸で溺死

磐崎村大字下船尾石右内嘉七三女酒井シナ(十四)は二十七日午前七時頃同村大字下船尾石右内十四番地自家用井戸に水汲みに行つた際溺死を起して墜落井戸の中に溺死してゐたのを午前九時半頃発見したが、同人は性來の癲癩持ちであつた。

白骨の死骸は 女房斬り犯人

山形縣東村山郡福原生れ石城郡赤井村大字高萩福島炭礦坑夫市川嘉三郎事東海林廣吉(四二)は昨年六月二十四日暴風の夜内縁の妻伊藤もん(三九)を手斧を以て顔面その他に瀕死の重傷を負ふと見られてゐるのを見すま

土木工事入札

平町土木監督所では二十八日飯川河川工事並に植田橋梁工事の入札を行つたが、工費は一萬二千圓である。

罹災者に寄附

市東區御差町益谷永藏氏は平町水害罹災者に金十圓を寄附して來た。

女 炭車に轢かる

田村郡那田川村大字上道渡生れ好間隔田川炭礦會田秀作二女會田トシ子(三三)は廿六日午後三時五分頃同礦運炭線路上に於て遊戯中炭車六輛を連絡した列車に轢かれ重傷を負つて即死した

植田營林署 事實開始

植田營林署は本年から開始される事になつたが、當分のうち植田町役場内に事務所をおき来る六月一日から事務を開始すると

南無妙法蓮華經

磐城共濟會員一同 合掌

昭和四年五月普選の平町會議員候補者中、左記の人々に對し本會は満腔の誠意をなして合掌をなし、其人々により平町政刷新の爲、靈前に懇へて當選を願ふものなり。

則ち次の士等の一心以て大平町の正義と改造へ大なる自己の本分を怡すこと、是れ男子の本分にあらずや!! 合掌

堂	古	胡	月	白	紺	二	材	五	榑	六	長	播	舊	南	田	紺	平	五	野	加	
研	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	丁	
前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	
吉	猪	坂	永	鈴	花	根	高	馬	關	石	馬	千	佐	荒	遠	青	萩	野	加	井	
村	狩	本	山	木	澤	本	橋	目	内	山	目	葉	藤	川	沼	原	崎	納	上	茂	
安	庄	隆	富	光	品	龜	雅	正	三	治	武	岩	淺	林	五	義	滿	五	茂	作	
後	治	藏	廣	吉	六	藏	松	治	一	助	治	郎	郎	郎	松	平	郎	雄	藏	郎	
平	郎	平	藏	廣	吉	六	藏	松	治	一	助	治	郎	郎	松	平	郎	雄	藏	郎	作

南無妙法蓮華經
 平町南町四拾四番地 賀澤忠治

緊急御願

三萬町民の公僕となつて手段を弄せず正直に公平に誠心誠意當選の曉きは勤めます是非御同情各位の清き一票御投票下さい御願致します

町會議員候補者 小野伊佐治

平町三丁目

町會議員候補者

加納五郎氏ヲ推薦ス

薦者 平製氷親交會有志一同
責任者 馬目安一
平町五丁目廿一番地

三萬町民の公僕として

熱烈なる意氣と涙ぐまじき決意を以て立てる

候補者 緑川喜二郎君

を當選せしめたく義侠に燃ゆる
有権者諸君の御同情に懇ふ

平町搔毬小路五番地
石川武八
有権者有志

大衆の味方として

佐々木健一郎君に

御投票を懇願致します

搔毬小路
前澤文太郎

平町會議員候補者

關内正一君は

穩健着實公平無私の人格者として議員最適任と認め茲に推薦し極力その當選を期す

平町南町
山田盤磨

平町會議員候補者

佐々木龍若氏

人格識見卓越し町治に對する功勞多き努力の士として推薦す

平町四丁目三五
遠藤斌夫

町會議員候補者

馬目武之助君

志操堅實の闘士として推薦し極力當選を期す

平町五丁目三
馬目良之助

平町會議員候補者

井上茂作君は

平町治の功勞者にして識見高遠奮闘努力の士たる井上茂作君の爲に何卒熱烈なる御同情と御援助を賜り度く紙上を以て懇願仕候

平町三丁目
柏原幸次郎

町會議員候補者

宇佐美友二郎君

生命をも賭する無産大衆の味方として推薦す

平町田町五
松本清之丞

平町會議員候補者

吉村安治郎君

の當選を期す

平町材木町二
北川次平

平町會議員候補者

千葉彦治氏

奮闘の士として最適任と認め推薦し極力その當選を期す

平町搔毬小路
門傳清吾

平町會議員候補者

高橋龜松君は

人格識見共に優れ町會議員として最適任者と認められ候につき茲に同氏を推薦し極力その當選を期す次第に候

平町白銀町十二番地
推薦者 高木喬

齋藤敏實君

町會議員候補者として最適任と認め茲に推薦仕候 氏の仁俠に御共鳴の上貴下の尊き一票を賜はり度候

平町八幡小路
推薦者 佐藤熊太郎